

## まちだ若者大作戦 報告

### 【事業概要】

中学生から 23 歳の若者の「やりたい」を実現する事業。市が最大 50 万円の補助金を交付。

今年度ばあんには 2 つのエントリーがあった。どちらの企画も「まちづくりプラン」としてエントリーし、若者が考える行政課題の解決に関連する課へプレゼンを行い、賛同をもらいながら実施した。

### 【コンセプト】

「子どもにやさしいまちはだれにとってもやさしいまち」の実現に向けて、子ども・若者自らの力で“やりたいこと”を成し遂げよう！

### ① ときどき！町田の環境を『楽しく』『学んで』救おう大作戦！

町田市の生態系や環境活動を基にした「地球環境カードゲーム“My Earth”」の制作を目標に学生団体「ジェイドプロジェクト」を立ち上げ活動。前年度は企業・行政カードを 10 種類作成のみだったが、今年度はフルパッケージの制作に取り組み、成瀬高校や環境資源部の協力・連携を得ながら進めることができた。制作だけでなく、地域のイベントや環境資源部が主催するイベントに出展し、環境問題への啓発活動にも積極的に貢献した。

### ② 野外音楽フェス「MUSICA」

昨年度もエントリーした若者たちが今年度も実行委員会を立ち上げ、前回と同様に薬師池公園四季彩の杜西園での 2025 年 3 月 16 日（日）実施に向けて準備を行った。今年度は「広告」「審査」に力を入れて実施。対面式でのオーディションでは、33 組の募集があり、遠い人では栃木からのエントリーもあった。8 月から出店者や協賛企業への声掛けを自分たちで行い、出店ブースは 12 店舗、協賛企業は 7 企業も集まった。

当初来場者数 1200 人を目標としていたが、当日残念ながら雨天となり薬師池公園四季彩の杜西園での実施は中止とし、急遽規模を縮小しばあんで実施した。急な変更にも関わらず来場者 204 人のお客さんが来場した。また、若者からの提案で機材をレンタルし、インスタグラムでの生配信も行った。

今回の様々な課題を踏まえて、次年度も実行委員長含め、メンバーの若者は実施に向けて頑張ろうと振り返りを行っていた。

### 【来年度実施が承認された企画】

### ③ まちだの野菜「まち☆ベジ」を通じた地域活性化推進事業

3 月 23 日（日）の審査会で承認された企画。成瀬高校の生徒たちが町田の野菜「まちベジ」をより多くの人たちに認知してもらい、おいしく食べてもらえるように研究・PR する団体を結成する。

すでに農業振興課からの賛同をもらい、今年度も農業祭で町田さんの野菜を使ったポップコーンの販売を行っていた。来年度からはその活動をより活発に、メンバーも増やし実施する予定。

子どもセンターばあんと連携・コラボイベントも今後の活動によって期待される。